

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム わかば

## 目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 11 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有や具体化についてマンネリになりがち傾向にある。	理念を共有しあい、その具体化について日常的に取り組む。	出勤時や会議のときなどを利用して理念を声に出して読み上げ、日常的に息づかせる。研修や学習会の意味を理念との関連において取り組めるように常に職員に意識づける。	0ヶ月
2	51	気軽な外出支援の取り組みが乏しい傾向にある。	気軽な外出支援の取り組みを活発化する。	外部の送迎車両や商業車両また送迎つきのレストランバス等を活用して気軽な外出支援を行う。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。